

平成28年度第4・四半期定期放射能調査結果（横須賀港）

試料名	単位	核種	平成28年度第4・四半期 定期調査結果	昭和49年から 平成22年度第4・四半期 までの定期調査結果 <sup>※1</sup>	平成23年度第1・四半期から 平成28年度第3・四半期 までの定期調査結果 <sup>※1</sup>	
海水	mBq/L	コバルト-60	**	**	**	
		亜鉛-65	**	**	**	
		セシウム-137	2.6 ~ 3.5	** ~ 8.9	2.4 ~ 290	
		セリウム-144	**	** ~ 2.3	**	
海底土	Bq/kg 乾土	コバルト-60	**	** ~ 0.63	**	
		亜鉛-65	**	**	**	
		セシウム-137	7.2 ~ 18	** ~ 16	2.7 ~ 48	
		セリウム-144	**	** ~ 35	**	
海 産 生 物	魚類	Bq/kg ・生	コバルト-60	**	**	**
			亜鉛-65	**	**	**
			セシウム-137	0.21 ~ 0.23	** ~ 0.37	0.11 ~ 2.3
			セリウム-144	**	** ~ 0.48	**
	ヒトデ類	Bq/kg ・生	コバルト-60	**	**	**
			亜鉛-65	**	**	**
			セシウム-137	**	** ~ 0.63	** ~ 0.59
			セリウム-144	**	**	**
	イガイ類	Bq/kg ・生	コバルト-60	**	**	**
			亜鉛-65	**	**	**
			セシウム-137	0.054	** ~ 0.13	** ~ 1.0
			セリウム-144	**	** ~ 2.7	**

注) 分析方法      ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー他  
 結果の表示      分析値が分析目標値（別紙参照）以上のもの、または分析目標値未満であっても計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては\*\*で示した。  
 分析結果は試料採取日に減衰補正した。

※1 福島第一原子力発電所事故の影響を考慮し、昭和49年から平成22年度第4・四半期（事故前に採取した試料の調査結果）と平成23年度第1・四半期以降の結果（事故後に採取した試料の調査結果）を参考値として併記している。

平成28年度第4・四半期定期放射能調査結果（横須賀港）

単位：mBq/L

寄港地名	採取試料及び採取地点		<sup>60</sup> Co		<sup>65</sup> Zn	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce		
			海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター	
横須賀港	海水	内港	上層	*	* *	* *	3.5 ± 0.38	* *	* *
		下層	*	* *	* *	2.6 ± 0.32	* *	* *	
	外港	上層	*	* *	* *	2.7 ± 0.34	* *	* *	
		下層	*	* *	* *	2.6 ± 0.36	* *	* *	

単位：Bq/kg乾土

寄港地名	採取試料及び採取地点		<sup>60</sup> Co		<sup>65</sup> Zn	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
			海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	海上保安庁 海洋情報部	(公財)日本分析センター
横須賀港	海底土	第1地点	*	* * *	* *	7.2 ± 0.36	* *	* *
		第2地点	*	* * *	* *	14 ± 0.5	* *	* *
		第3地点	*	* * *	* *	18 ± 0.6	* *	* *
		第4地点	*	* * *	* *	7.9 ± 0.39	* *	* *
		第5地点	*	* * *	* *	9.9 ± 0.43	* *	* *
		第6地点	*	* * *	* *	8.2 ± 0.40	* *	* *

- (注1) 測定方法
- 1) 海上保安庁海洋情報部
    - \_\_\_\_\_ ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリー(<sup>144</sup>Ce)
    - \_\_\_\_\_ 放射化学分析(<sup>60</sup>Co)
  - 2) (公財)日本分析センター
    - \_\_\_\_\_ ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリー
    - \_\_\_\_\_ 放射化学分析(但し海底土における<sup>60</sup>Coのみ)

(注2) 結果の表示 分析値が分析目標値（別紙参照）以上のもの、または分析目標値未満であっても計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては放射化学分析の場合は\*、ガンマ線スペクトロメトリーの場合は\*\*で示した。分析結果は試料採取日に減衰補正した。

(注3) 以下の試料では、(公財)日本分析センターによる分析において、上記4核種以外の人工放射性核種として<sup>134</sup>Csが検出された。  
 海底土(Bq/kg乾土) 第2地点：1.6±0.43 第3地点：3.1±0.48 第4地点：1.6±0.37 第5地点：1.6±0.37

(注4) 試料の採取日 海水：平成29年1月31日 海底土：平成29年1月31日

平成28年度第4・四半期定期放射能調査結果（横須賀港）

単位：Bq/kg生

寄港地名	採取試料及び採取地点		<sup>60</sup> Co	<sup>65</sup> Zn	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce
			(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター	(公財)日本分析センター
横須賀港	海産生物	魚類(内域)	* *	* *	0.21 ± 0.017	* *
		ヒトデ類(内域)	* *	* *	* *	* *
		イガイ類(内域・夏島岸壁)	* *	* *	0.054 ± 0.011	* *
		魚類(外域)	* *	* *	0.23 ± 0.018	* *
		ヒトデ類(外域)	* *	* *	* *	* *

(注1) 測定方法

ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリー

(注2) 結果の表示

分析値が分析目標値（別紙参照）以上のもの、または分析目標値未満であっても計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては\*\*で示した。  
分析結果は試料採取日に減衰補正した。

(注3) 試料の採取日

魚類(内域)：平成29年3月2日  
イガイ類(内域・夏島岸壁)：平成29年3月1日  
ヒトデ類(内域)：平成29年3月2日  
魚類(外域)：平成29年3月1日  
ヒトデ類(外域)：平成29年3月1日